

令和2年10月22日

次期電算システム更新 検討進捗状況

令和3年10月に更新する予定でいる図書館電算システムについて、令和3年度予算編成方針において、再リースとする方向があります。

また、学校図書館システムとの連携、統合について課題が確認されたため、再度検討することとしています。

1 学校図書館システムとの連携、統合

理由：・通信ネットワーク構成の調整

- ・学校図書館システムの機器リース、システムサポートの時期との調整
- ・目録データ（MARC）の調整

2 ICタグの課題

- ・UHF帯 HF帯いずれを採用するか それぞれのメリット、デメリットを検討
- ・蔵書約130万冊への貼付（エンコード作業含む）スケジュール調整、予算確保